北海道旭川聾学校(令和7年9月27日作成)



「言葉で世界を笑顔に」(中3)

SNS は便利だけど、言葉で人を傷つけることもある。発言する前に、相手を笑顔にできる言葉を選ぼう。



「誇れる生徒会長を目指して」(中3)

生徒会長として明るい学校を目指し、挨拶運動を通じてコミュニケーションの大切さと、相手に寄り添う心の重要性に気づいた。



「海のゴミをなくすために」(中1)

海のゴミが生き物や人間に悪影響を与えることを知り、使い 捨てプラスチックを減らすなど、自分にできることから行動し たい。

参観日の本日、中学部は「私たちのメッセージ」という意見発表会を行いました。参観してくれた旭川聾学校サポーターズの方は、「とてもよい発表でした。」と褒めてくださいました。会場にいらした保護者の方にお伺いしますと生徒は、「当日まで内容は秘密。」と言って、扉を閉めて練習していたとのことでした。これは素晴らしいエピソードだと思いました。保護者の皆様や発表を聞いてくださった御家族の皆様はどのような感想をもたれたでしょうか?

私は、終わった後の全体講評で次のように話をしました。

「とっても素晴らしい意見発表だったと思いました。自分の経験や学んだことを基に、自分の考えをまとめて書き、そして、お客様の前で発表するという活動は、なかなかできない経験だと思いました。緊張したと思います。そして、発表していた皆さんの様子を見ていると、この緊張する活動に向き合い、できるだけ覚えて、自分のことばとして話そうとする姿勢が見られました。このことはとても素晴らしいことだと思いました。

この活動は、中学生が取り組む価値のある活動だなと改めて思いましたよ。 これから高等学校や社会に出るときに必用なこととして、企業の方が話してい た内容を思い出しました。一つは「積極的に取り組むこと」積極的な姿勢は、周 りのみんなをやる気にさせます。もう一つは、「コミュニケーションを取ること」 相手が何を考えているのかを理解して自分の気持ちを伝えられるようになると関 係がスムーズになります。最後に「自分の意見をはっきり伝えること」課題を解 決しようとしたときにしっかり自分の考えをもち、うまく提案できる力はとても 重要な力だと思います。



皆さんの発表の中には、「自分から 〜に取り組んでみます。」とか「〜とい てみませんか!」とか「自分は〜をや ってみます。」など、提案や投げ掛け、 意思表明がありました。その意味で将 来必要になる力の素地を今学ぶことい できているのだと思って素晴らしいと 思いました。お疲れ様でした。」

